

先人たちの足跡 No.2

「学校のはじまりと 役場の設置」

幌延町には、明治30年代前半から40年代にかけて、農場経営による入植者によって開拓の鉞が下ろされ、その子弟の教育の場として学校が設けられました。学校はそれぞれの地区の状況により、農場が主体となったり、住民の奉仕によって建設されました。

○学校のはじまり

本町の学校のはじまりは、明治33年（1900）10月20日法華宗農場（上幌延～開進）管理人 山田日聡氏が子弟の教育のために建てた私学校で、教師は農場顧問の医師が務めました。

明治35年4月には「幌延第三簡易教育所」として公立の学校となり、その後、学校名は幾度か改称され、昭和22年4月に「上幌延小学校」となりましたが、幌延小学校と統合するため昭和57年3月廃校となりました。

次いで明治36年5月に本願寺農場（幌延）主任西田三郎氏が発起人となり、当地区住民とともに、字ウブシ（現在の幌延南バス停付近）に自らの力で校舎を建て、教育所を開設し、僧侶が臨時教師を務めました。明治37年1月には「公立幌延第一簡易教育所」として認可され、その後、学校名は幾度か改称され、昭和22年5月に現在の「幌延小学校」となりました。

問寒別では、明治43年7月に地区住民が総出で学校を建設し、幌延第二教育所附属「トイカンベツ特別教授所」が開校、その後、学校名は幾度か改称され、昭和22年4月に現在の「問寒別小学校」となりました。



上幌延小学校（明治37～40年頃）

○「役場の設置」

明治13年2月、天塩・中川・上川3郡の兼任戸長がおかれ、明治15年4月天塩町に戸長役場が開庁し、その管轄に幌延村も属しました。明治18年12月には3郡に苫前郡苫前村・白志泊村・力昼村を加えて戸長役場が苫前村に移転し、天塩村には戸長役場派出所が設置されました。



幌延村・沙流村戸長役場（明治42年）

明治29年4月、天塩村に再び天塩・中川・上川3郡の戸長役場がおかれ、明治36年4月には「天塩村外2ヶ村戸長役場」となり、幌延村と沙流村（現在の豊富町）はこれに属しました。

明治42年（1909）4月、移住者の増加により幌延村の大曲（現在の元町）に『幌延村外1ヶ村戸長役場』が設置され、幌延と沙流の2村を管轄しました。この年の幌延村の戸数と人口は292戸、1,297人でした。

このシリーズで使用した写真の利用又は新幌延町史の購入（1冊5,000円、送料別途）をご希望の方は、役場までお問い合わせください。

お問い合わせ先

役場総務課企画振興グループ 電話01632-5-1111(内線222,223)

萌える天北オロロンルート

暮らしぶりの映し～北の光が続く道～

■ 6月5日(木)、ひまわりの種を遠別町、初山別村、羽幌町に蒔きました。8月には、たくさんのひまわりの花が咲く予定です。美しく道道を飾るひまわりの花をお楽しみください。

◆幌延町

◆天塩町

◆遠別町

◆初山別村

◆羽幌町

◆小平町

◆留萌市

- ・日本海オロロンラインビーチバレーボール大会…3日(日)
- ・第38回ほろのへ名林公園まつり…9日(土)、10日(日)
- ・てしお川港まつり…14日(木)、15日(金)
- ・2008商工夏まつり…2日(土)
- ・しょさんべつ星まつり岬まつり…2日(土)、3日(日)
- ・オロロンの里はほろ味まつり…24日(日)
- ・ツール・ド・天売&焼尻アイランド【焼尻泊】…30日(土)、31日(日)
- ・日本一の味覚天売ウニまつり…2日(土)、3日(日)
- ・第32回小平町産業まつり…31日(日)
- ・うまいよ！るもい市…3日(日)

お問い合わせ

萌える天北オロロンルート 運営代表者会議事務局
 〒077-0005 留萌市船場町2丁目 JR留萌駅2階 ☎0164-42-3871 FAX0164-42-2200 e-mail:tenpoku-ororon@moeru.frn
 ・ルート内情報満載！るもいfan.net http://rumoifan.net ・シーニックバイウェイ北海道の情報 http://www.scenicbyway.jp/